

富津市公共交通ニュース

～vol. 34 2023年9月～

発行者：富津市企画課公共交通係（電話 80-1229）

9月20日はバスの日

明治36年（1903年）9月20日、京都市で二井（にい）商會が蒸気自動車を改造した6人乗りの車両を用いて日本で初めてバス運行を行いました。

これを記念して、毎年9月20日は「バスの日」と定められました。

10月14日は鉄道の日

明治5年（1872年）10月14日、新橋駅と横浜駅を結ぶ日本で最初の鉄道が開通したことを記念して、毎年10月14日は「鉄道の日」と定められました。

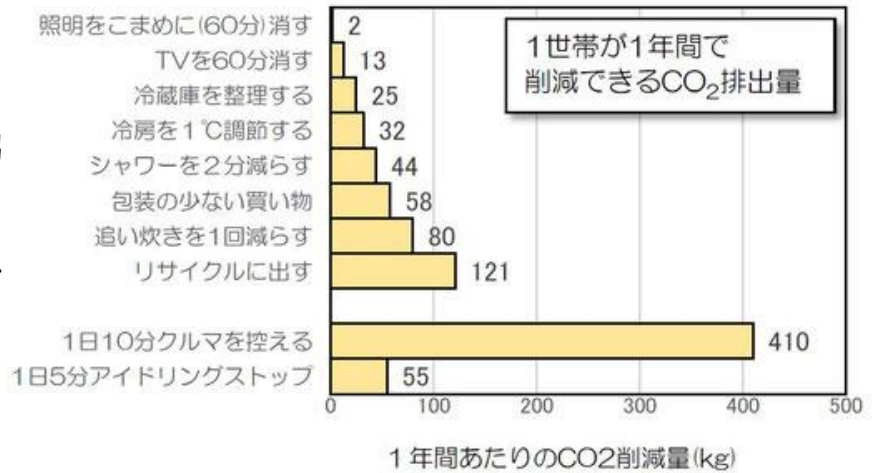
本号では、皆さんが路線バスや鉄道など地域の身近な公共交通を見つめ直していただく良い機会になればと、公共交通をご利用いただくことのメリットを環境問題の観点から紹介したいと思います。

クルマ利用と「環境問題」

右のグラフは、1世帯が1年間で削減できるCO₂（二酸化炭素）排出量を表しています。

一般家庭から排出されるCO₂は、テレビを消したり、エアコンを調節すれば減らせます。

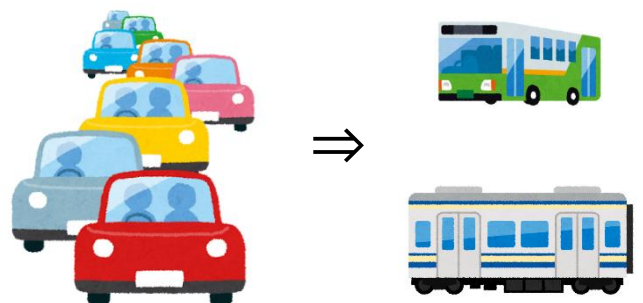
しかし、クルマの利用を少し減らすだけで、何十倍も効率的にCO₂を減らすことができます。



出典：日本モビリティマネジメント会議

また、鉄道やバスで用いられる車両の乗車定員は、車種によっても異なりますが、路線バスは、中型バスで60人前後、小型バスでも30人前後、鉄道は、1両で150人前後とされています。

一度にたくさんの方が乗れる公共交通で移動すれば、CO₂の削減効果が期待できるばかりでなく、渋滞の軽減にもつながります。



クルマ利用を減らして
公共交通機関を使えば **環境保護につながる**



1人あたりの
CO2排出量が
半分以上！



とは言っても、「いつでもどこへでも」自分の思い通りに移動できるクルマの便利さに比べ、公共交通は決められた時間・場所に自分が行き、目的地によってはいくつかの交通機関を乗り継ぐ必要がありますので、クルマから公共交通へ移動手段を変えることは容易ではないのが現実だと思います。

年間のお出かけの数回でも公共交通をご利用いただくことが大切だと思います。

サンキュー♡ちばフリーパス発売開始

千葉県とJR東日本千葉支社が連携して、県内のJR線と一部の鉄道、路線バス、フェリーが2日間乗り放題になる「サンキュー♡ちばフリーパス」が9月1日（金）から発売されます。ぜひこの機会に公共交通で千葉県の魅力をお楽しみください。

発売金額 大人 3,970円 小人 1,980円

発売箇所 JR東日本の千葉県内の主な駅及び久留里駅（指定席券売機のみでの発売となるため、一部取扱いしていない箇所もあります。）

発売期間 秋 令和5年9月1日（金）から令和5年10月31日（火）

早春 令和6年1月4日（木）から令和6年2月28日（水）

連続した2日間が有効期間となります。

※切符の詳細等については、専用ホームページをご確認ください。

（右のQRコードより専用ホームページにアクセスできます。）



千葉県内のJR線・一部の鉄道・
路線バス・フェリーが
2日間乗り放題

サンキュー♡ちば

利用期間:2023年9月1日(金)~10月31日(火)
利用期間:2024年1月4日(木)~2月29日(木)

フリーパス	おとな	子ども	フリー乗車券	おとな	子ども
	3,970円	1,980円		4,790円	2,390円